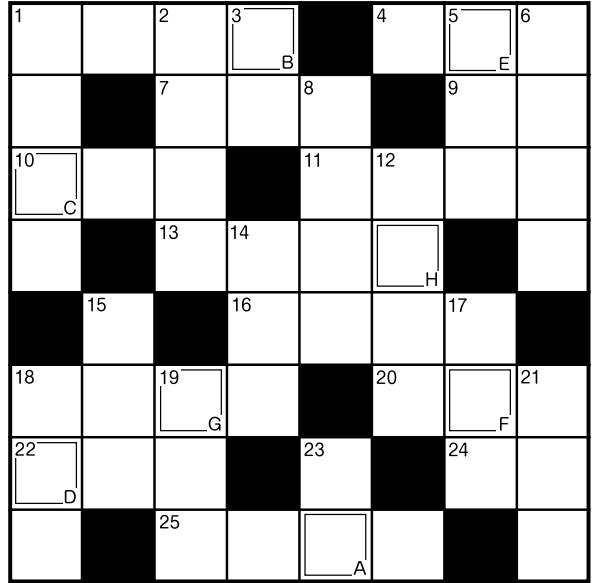


(2022年5月)

## ヨコのヒント

- 明治・大正時代の財界の指導者、○○○○栄一。2024年発行の新1万円札の肖像になります。
- 紀元前5世紀ごろにインドで生まれた仏教を開いた人物は？
- 地震や海底火山の噴火などによって海岸などに押し寄せる○○○。時に大きな被害をもたらします。
- 優れた人や目立つ人は、ねたまれたり憎まれたりする。「出る○○は打たれる」といいます。
- 「○○○三国」とはエストニア、ラトビア、リトアニアの3か国を指します。
- 1866年の薩長同盟の成立に尽力した○○○○竜馬。翌1867年に暗殺されました。
- 入試では許されない○○○○ミス。ケアレスミスともいいます。問題文をきちんと読み、見直しもしっかりやりましょう。
- 享保の○○○○、寛政の○○○○、天保の○○○○。○○○○に共通して入ることばは？
- ふだんの心がけ。つつしみ。「社会人としての○○○○」などと使います。
- 「危険」を英語で言うと？
- 和歌の形式の一つで、五・七・五・七・七の31音でできているもの。
- 肥料の三要素。窒素・カリウム・○○酸の三つです。
- 志望校合格の「○○○○」に輝くのは努力した人。受験生の皆さん、がんばりましょう。



## 【答え】

A	B	C	D	E	F	G	H

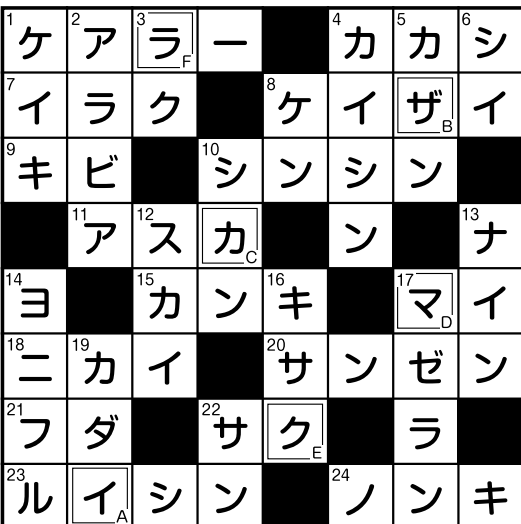
## タテのヒント

- 世代、○○○○ビジネス。○○○○に共通して入る「高齢者の」「高齢者のための」という意味のことばは、たぐさんの人や物が一度にどっと押し寄せること。
- 人をだますためのたくらみ。「まんまと敵の○○にはまった」などと使います。
- 明治時代、日本を世界に紹介したラフカディオ・ハーン。日本国籍を取り、小泉○○と名乗りました。
- ルパン。モリス・ルブランの推理・冒険小説の主人公です。
- 善悪や可否などの判断。「前後の○○ももなく行動する」などと使います。
- 怒ったり、いらだいたりすること。「朝から母は○○○○○○○○○○」などと使います。
- ころがない。「大事な点がはつきりわからない」という意味です。
- 磁石を使って方位を指示する○○○○盤。15世紀末からのヨーロッパ諸国の海外進出に大いに役立ちました。
- 紙に包んだ粉状のものは「包」、粒状のものは「粒」「錠」「丸」などとして数えます。さて、これは何々。
- 「春の夜の夢ばかりなる手枕にかひなく○○○○名こそ惜しけれ」(周防内侍)
- 明治時代の思想家○○○○兆民。ルソーの『社会契約論』を翻訳し、「東洋のルソー」と呼ばれました。
- 「○○○○危うきに近寄らず」「○○○○は豹変」。○○○○に共通して入ることばは？
- 「のれんに腕押し」「○○○○くぎ」。いずれも効き目や手応えがないことのことば。

## 前月号の解答と解説

### 【答え】

A	B	C	D	E	F
イ	ザ	カ	マ	ク	ラ



## ★いざ鎌倉

「いざ鎌倉」の「いざ」は、思い切って何かをしようとするときのことば。「さあ」「いよいよ」という意味で、「いざ、勝負」「いざ、出発」などと用います。そして、後ろに「鎌倉」を付けた「いざ鎌倉」は、すぐにでも現場に駆けつけなければならないような、「一大事が起こった場合」「いよいよ行動を起こす時」という意味です。

ここでいう「鎌倉」は、1192年に征夷大将軍となる源頼朝が開いた「鎌倉幕府」のこと。鎌倉時代、将軍は、忠誠を誓った武士（御家人）に対して領地を与えました。これを「御恩」といいます。一方の御家人は、それに報いるため、「奉公」として、将軍のために尽くしました。与えられた土地を守るためにも、将軍から召集がかかれば、すぐに駆けつける必要がありました。このように、「いざ鎌倉」は、何か事件があれば、どこにしようとも、将軍が暮らす鎌倉に駆けつけるぞという、御家人の意気込みを表しています。

「いざ鎌倉」の元になったとされる『鉢木』という能の演目では、貧しい武士が、「どんなにお金がなくとも、武器と馬は手放さず、いざというときには、真っ先に鎌倉へ駆けつけるつもりだ」と語り、召集がかかると、やせ馬に乗って駆けつけます。お芝居のなかだけではありません。1221年、源氏の将軍が3代で途絶えた際に、後鳥羽上皇が実権を朝廷に取り戻そうと、執権（将軍の補佐役）である北条義時討伐の命令を下し、幕府打倒の兵を挙げます（承久の乱）が、頼朝の妻で、「尼将軍」と呼ばれていた北条政子が御家人に対して頼朝の御恩を説くと、多くが政子に従い、団結して上皇の軍を打ち負かしました。

ちなみに、本気で物事に当たるという意味の「一生懸命」は、将軍から与えられた土地を命がけて守るという意味の「一所懸命」が変化したことば。「いざ鎌倉」と同様、鎌倉時代の武士の様子・姿勢がよくわかることばです。

## ヨコ

- ケアラ
- 案山子（かかし）
- イラク
- 経済（けいざい）
- きび
- 新進（しんしん）
- 飛鳥（あすか）
- 寒気（かんき）
- マイ
- 二階（にかい）
- さん然（さんぜん）
- 札（ふだ）
- 策（さく）
- 累進（るいしん）
- のんき

## タテ

- 景気（けいき）
- アラビア
- 楽（らく）
- 改新（かいしん）
- 火山（かざん）
- 恣意（しい）
- 権（けん）
- 師管（しかん）
- スカイ
- ナイン
- 世にふる
- 気さく（きさく）
- マゼラン
- 課題（かだい）
- 酸（さん）